

様式

技術名称	LLクリート	技術の分類	環境	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	KT-160066-A (2022年掲載終了)	
会社名等	ベルテクス株式会社	担当者	川合 克実	連絡先	052-419-1850	
技術の概要	<p>LLクリートは、普通コンクリートに使用される普通ポルトランドセメントの代わりに結合材として70%を超える高炉スラグ微粉末を配合した環境配慮型コンクリートです。高炉スラグを用いた配合によりコンクリートが緻密化され、鉄筋被りを増厚しなくても塩化物イオンなどの劣化因子の浸透を抑制し、耐塩害性などの化学抵抗性や水密性が向上するため、耐久性に優れた長寿命コンクリートになります。また、高炉スラグを多量に使用することによりセメント使用量が減少するため、普通ポルトランドセメントの製造過程に必要な焼成工程で大量に発生する二酸化炭素の削減に寄与します。</p> <p>このLLクリートでプレキャストコンクリート製品を製造します。</p>	対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 国土交通省職員 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 一般(施工業者・コンサルタント等含む)			
		添付資料	パンフの有無	無		
			その他の資料	カタログ掲載資料 建設技術審査証明書		
技術の特徴	<p><b>【耐塩害性】</b> LLクリートは、普通コンクリートと比較して、塩化物イオンの見掛けの拡散係数が1/2以下になります。そのため、塩害環境下のコンクリート構造物に対して優れた耐塩害性を有します。 ・塩化物イオンの見掛けの拡散係数(JSCE-G 572Iによる方法) 普通コンクリート: 1.675(cm<sup>2</sup>/年)、LLクリート: 0.378(cm<sup>2</sup>/年)</p> <p><b>【環境保全】</b> 普通コンクリートと比較してCO<sub>2</sub>排出量が60%以上低減できる低炭素型のコンクリートです。 ・CO<sub>2</sub>排出量(インベントリデータにより算出) 普通コンクリート: 325.4(kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>)、LLクリート: 100.4(kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>) CO<sub>2</sub>排出量削減率: 69.1%</p>	その他	<p>活用に当たっては、以下の点に留意が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LLクリートは、現場打ちコンクリートへの適用は想定していません。</li> </ul>			

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。